

質 問 順 位	5	質 問 者	水 口 典 一 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市長の基本姿勢	1. 次期滝川市総合計画について	1. 現総合計画は令和3年度までであるが、未曾有のコロナ禍において、次期総合計画策定の有無と基本構想の柱となる施策として、どのような検討がされているか伺います。		
		2. 昭和46年の江部乙町との合併後、本市は4期に渡り総合計画を策定し推進してきているが、社会情勢の変化が著しい昨今においては10年間の基本構想は時代錯誤に陥る可能性を秘めており、策定期間の見直しについての見解を伺います。		
		3. 先ごろ滝川商工会議所により「ちょうどいい田舎」の実現に向けた提言書がまとめられました。移住・定住、企業移転、二地域居住、発信力の強化、多様な民力の活用、コンパクトシティの再集約など、コロナ禍におけるまちづくりが提言されており、要望書として滝川市に提出されております。次期総合計画に、どのように反映させていくお考えか見解を伺います。		

質 問 順 位	5	質 問 者	水 口 典 一 議員		
件 名	項 目	要 旨			メ モ
2. 公共施設マネジメント計画	1. 老朽化した学校施設改築の中長期的展望について	1. 令和2年第3回定例会で、中長期的な学校施設の改築について質問した際、「財政状況や施設整備計画等全体議論の中で判断していく必要がある」と答弁されていました。 老朽化が著しい施設については中長期的な展望を見据えた取り組みが必要ではないでしょうか。人口動態なども踏まえつつ財政的視点から、年次の見通しを立て改築を計画することが重要と考えますが、見解を伺います。			
3. 保健福祉行政	1. ひきこもりの実態と対策について	1. 本市では、そらち生活サポートセンターを中心に連携しながら対応にあたっているが、コロナ禍において失業やすごもりなど、さらに増加する可能性があります。以前、約20世帯との答弁もありましたが、実態と今後の対策について伺います。			